

ふくおが



来年に向けて暑熱対策!!(畜産支援牧場)

組合トピックス	…………… 1~5	コラム	…………… 8~9
MOMOステーション	…………… 7	色色問答	…………… 10

第三十八回福岡県乳用牛群改良検定組合連絡協議会 通常総会（書面議決）開催

八月二十四日（月）福岡県乳用牛群改良検定組合連絡協議会の第三十八回通常総会が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面で開催され、第一号議案から第四号議案まで可決承認されました。

連絡協議会では、県の検定推進会議及びふくおか県酪協、検定組合と連携を密にし、酪農家の経営支援を目的に『検定組合間の連携強化』『検定農家への情報提供』等について推進を図ります。

なお、今年度の役員は下記のとおりとなっておりますので宜しくお願い致します。

役職	氏名	所属
会長	草場 哲治	ふくおか県酪農業協同組合
副会長	重富 康則	福岡支所 乳用牛群改良検定組合
監事	岩下 寿秀	甘木朝倉地区 //
理事	原口 演理	久留米 //
理事	金光 伸幸	県北地区 //
監事	樺嶋 雅彦	筑後地区 //

第四十四回ふくおか県酪農青年女性会議総代会 （書面議決）開催

第四十四回ふくおか県酪農青年女性会議の総代会は、新型コロナウイルスの影響により、八月十七日（月）に書面にて開催し、第一号議案から第四号議案全て可決されました。

令和二年度も、スポーツ交流会や発表大会（研修会）により、会員相互の交流を行いながら、情勢の

変化に対応できる足腰の強い酪農経営を考えて結束していききたいと考えていますので、皆さまのご協力お願い致します。

なお、今年度は役員改選がありました。新任委員は下記のとおりとなっておりますので宜しくお願い致します。

役職	氏名	所属
委員長	吉田 裕康	久留米支所
副委員長	穂坂 賢太郎	飯塚支所
//	中村 香	飯塚支所
//	挾間 恭恵	福岡支所
委員	今村 学	福岡支所
//	吉村 ちえみ	福岡支所
//	尾形 由美子	久留米支所
//	椿 満生	久留米支所
//	大塚 泰幸	久留米支所
監事	今泉 修	福岡支所
//	羽野 直子	久留米支所

第十三回福岡県 乳牛改良協議会 通常総会 （書面議決）開催

第十三回福岡県乳牛改良協議会通常総会は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、七月三十一日（金）に書面議決にて執り行われ、すべての議案について、議決書の賛成多数をもって可決されました。

昨年度は、第七回九州連合ホルスタイン共進会、第二十九回福岡県B&Wショー、十勝家畜人工授精所の藤山氏を迎え行われたバーンミーツィング等多くの会員様にご協力いただきました。

本年度は新型コロナウイルスの流行に伴い、共進会等のイベントが続々と延期や中止となっており、日頃の乳牛の改良の成果をアピールする機会が失われている状況ですが、研修会などで交流を深め福岡県乳牛改良協議会を盛り上げていきたいと思っております。ご協力の程よろしくお願いたします。

令和元(平成31)年次牛群検定成績まとまる

令和元(平成31)年次の牛群検定成績結果が発表され、福岡県の検定農家における経産牛1頭当たりの平均年間乳量9,463kg(前年9,256kg)、平均乳脂肪率3.94%(前年3.94%)、平均無脂固形分率8.74%(8.75%)の成績となりました。

都府県の経産牛1頭当たりの平均年間乳量は9,384kgで、福岡県は昨年は都府県平均を下回っていましたが、今年は上回っており各検定農家の努力が実を結んだ結果となっています。検定組合ごとの生産・技術成績は下記のとおりです。

令和元年(平成31年) 牛群検定事業成績

	戸数 (戸)	経産牛 1頭当り 年間 TMS量 (kg)	経産牛 1頭当り 年間 乳量 (kg)	経産牛 頭数 (頭)	搾乳牛 頭数 (頭)	平均 全固形 分率 (%)	平均 脂肪率 (%)	平均 蛋白 質率 (%)	平均 無脂固形 分率 (%)	平均 乾乳 日数 (日)	平均 分娩 間隔 (日)	平均 初産 月齢 (月)	平均 年齢 (才月)	平均 産次 (産)	4%FCM (kg)	
福岡支所 乳用牛群改良検定組合	44	1,238	9,827	52.0	45.7	12.60	3.89	3.26	8.71	64	454	25.1	4	2	2.7	9,662
	43	1,198	9,513	51.5	45.2	12.59	3.88	3.26	8.71	66	451	25.2	4	3	2.8	9,347
甘木朝倉地区 乳用牛群改良検定組合	28	1,164	9,267	38.7	33.6	12.56	3.87	3.24	8.69	69	453	25.4	4	1	2.7	9,088
	30	1,176	9,343	37.9	33.0	12.59	3.86	3.25	8.73	71	445	25.8	4	2	2.7	9,151
久留米地区 乳用牛群改良検定組合	37	1,228	9,613	55.0	48.7	12.77	4.00	3.31	8.77	62	451	25.4	4	4	2.8	9,615
	39	1,200	9,383	54.8	48.3	12.79	4.00	3.32	8.79	64	457	25.9	4	5	2.9	9,381
県北地区 乳用牛群改良検定組合	34	1,142	8,979	33.2	29.6	12.72	3.97	3.30	8.75	61	456	25.0	4	3	2.8	8,936
	35	1,114	8,759	34.2	30.2	12.72	3.96	3.31	8.76	62	466	25.6	4	3	2.8	8,712
筑後地区 乳用牛群改良検定組合	16	1,129	8,873	40.0	35.3	12.72	3.97	3.30	8.75	64	472	24.6	4	7	3.0	8,835
	16	1,125	8,772	42.1	37.3	12.83	4.05	3.31	8.78	66	482	25.0	4	6	2.9	8,836
合計 または平均	159	1,200	9,463	45.1	39.8	12.7	3.94	3.28	8.74	64	455	25.2	4	3	2.8	9,374
	163	1,175	9,256	45.2	39.7	12.7	3.94	3.29	8.75	65	457	25.5	4	4	2.8	9,175
ふくおか県略 平均	190	1,106	8,775	-	-	12.60	3.86	-	8.74	上段:平成31年1月~令和元年12月 下段:平成30年1月~12月						
	199	1,093	8,663	-	-	12.62	3.88	-	8.74							
都府県	-	1,196	9,384	-	-	12.74	3.94	3.33	8.80							
	-	1,189	9,329	-	-	12.74	3.94	3.33	8.80							

ゲノミック(ゲノム)評価を利用した牛群改良

一般社団法人 家畜改良事業団熊本種雄牛センター | 水野 賢一

みなさんは、ふくおか県酪で昨年度から実施されているゲノミック評価に対する検査料補助事業について、ご存知ですか？ゲノミック評価とは、従来の遺伝評価にDNA情報を組み合わせた新たな遺伝評価方法です。ゲノミック評価を活用し、総合指数(GNTP)や各形質の遺伝評価値からより優れた後継牛が期待できるような交配と選抜淘汰を行うことで、生産性の向上を図ることができるようになります。

ゲノミック評価で何が期待できるのか？

雌牛評価をするため必要なのは、牛群検定と体型審査による能力評価です。みなさんは、何を基準に授精を考えていますか？

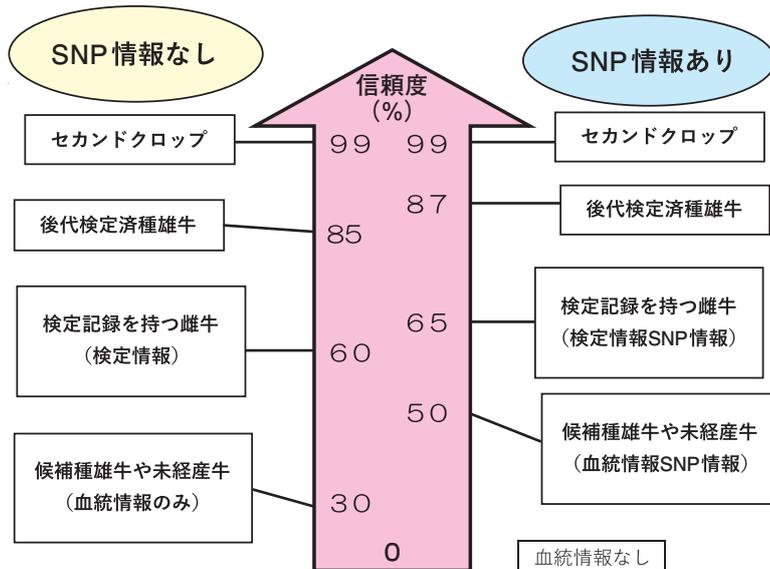
経産牛は検定成績や体型を確認し、F1や雌選別精液の授精や和牛受精卵移植を決めていると

表-1 ゲノミック評価による未経産牛の信頼度(家畜改良センター資料)

形質	平均信頼度 (%)	形質	平均信頼度 (%)	形質	平均信頼度 (%)
乳量	46	体の深さ	56	前乳頭の配置	55
乳脂量	49	鋭角性	49	後肢後望	40
乳蛋白質量	36	尻の角度	58	前乳頭の長さ	60
体細胞スコア	40	後肢側望	46	坐骨幅	58
肢蹄	34	蹄の角度	50	後乳頭の配置	49
乳房	46	前乳房の付着	51	BCS	53
決定得点	43	後乳房の高さ	47	泌乳持続性	28
高さ	65	乳房のけん垂	41	空胎日数	44
胸の幅	48	乳房の深さ	60		

思います。一方、検定成績もない、乳器も付いていない未経産牛は参考となる情報が両親の平均(PA)しかありませんでしたので、ひたすらPAを高める交配を行っていたのではないですか。

図-1 信頼度のイメージ



しかし、約十年前からゲノミック評価が開始され、分析の結果から未経産牛のゲノミック評価値の信頼度は、経産牛の信頼度との差が比較的小さいことがわかってきました。(表-1・図-1)

ゲノミック情報をどう使うかはみなさん次第

このことにより、未経産時のゲノミック評価値を利用することで、早期に後継牛となる雌牛を選定できより大きな改良効果が期待できるようになりました！

ゲノミック評価で、ホルスタイン登録協会から公表される遺伝形質は四十一形質あり、その中にはGNTPや乳量や乳器や肢蹄の情報などがあります。授精を始める生後十二ヶ月あたりには情報が欲しいのですが、検査結果が手元に来るまでには、毛根や血液等のサンプル採取から二〜三か月程度が必要となります。このため、生後四〜八ヶ月令の内にサンプル採取を済ませておくことが必要でしょう。

ゲノミック評価は海外と国内どちらですべきなのか？これは、経営者であるみなさんに考えてもらうしかありません。国内で検査すれば、牛群検定で送られてくる改良情報に反映され、経産牛も含めて牛群内レベル評価が可能

です。海外に検査依頼を出すメリットとしては国内の四十一形質以外の情報も付いてきます。その情報を使って改良を進めるのであれば海外に出すしか方法がありません。しかし、搾乳してみないと牛群検定の改良情報に反映されないで牛群内比較ができないというデメリットがあります。

ゲノミック評価をどう読み解くか

みなさんの手元に戻ってくるゲノミック評価値は、国内・海外ともに数字の羅列です。海外検査の場合、エクセルのように各形質で並び替え利用が可能です。国内の場合は個体ごとにビジュアル化したものが図-2です。年四回公表される改良情報には全国、

県、検定組合、牛群の平均も載っていますので、各個体牛が全国、県、検定組合、牛群内でのレベルなのか、種雄牛でどこの改良をするべきかがわかります。このソフトはふくおか県酪と県普及所にお渡ししておりますので、活

用いただければ幸いです。

まとめ

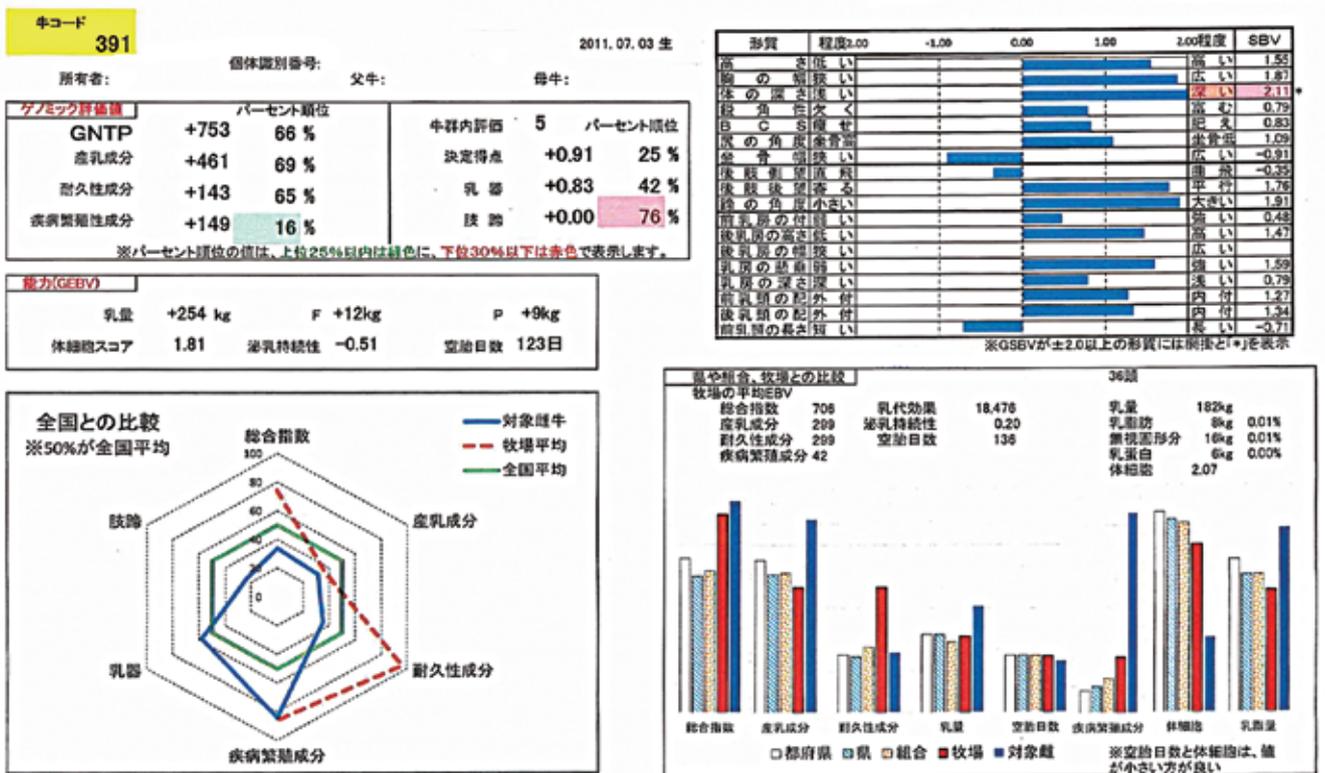
ゲノミック評価を利用することで、未経産牛への交配時点からの牛から後継牛を取るべきか判断可能になります。ゲノミック評価上位から後継牛を、下位牛に和牛精液授精や和牛受精卵移植を利用して、より効率的な経営に活かしてもらえればと思います。ゲノミック評価にはどうしても検査料がかかります。後代検定にご協力いただきますと、調査娘牛のほかに牛群内同期牛一頭の合計二頭分の国内ゲノミック検査料全額補助になる事業もあります。まずは後代検定やふくおか県酪の補助事業を有効に使って、ゲノミック評価を確認いただければと思います。



図-2

ゲノミック評価値(GEBV)

発行日:2020/4/28



乳質自主規制実施規程 の改定について

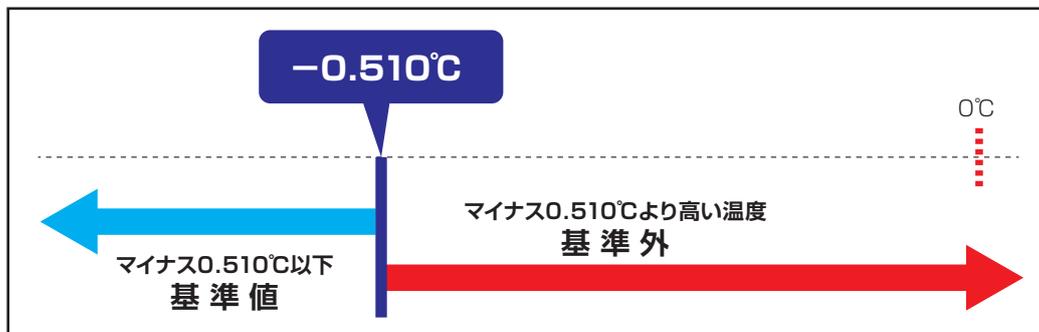
従来より、バルクやパイプラインの残り水の指標として氷点の基準が設けられていましたが、この度全国の指定団体において、氷点に関する取り組みの強化が打ち出されました。

このため、組合では乳質自主規制の一部を変更(表1)し、安全で安心な生乳生産への取り組みを推進しますので、バルクやパイプラインの洗浄水の残水に注意しましょう。(図1参考)

(表1)乳質自主規制実施規程 新旧対照表

新	旧
<p>8. 検査結果の連絡及び対応</p> <p>2)氷点検査(加水)</p> <p>九州生乳販連の乳質規格基準では「<u>-0.510℃以下のもの</u>」と定めており、<u>定期検査(乳代配分検査)において、規格基準を満たさない場合、原因出荷者に連絡し、直ちに再発防止と発生原因の改善指導を行い、改善が見られない場合は、改善されるまでの期間当該生乳の受託をしないものとする。</u></p> <p>付 則 この規程の変更は、<u>令和2年8月27日</u>から適用する。</p>	<p>8. 検査結果の連絡及び対応</p> <p>2)氷点検査(加水)</p> <p>九州生乳販連の乳質規格基準では「<u>-0.510℃以下のもの</u>」と定めており、規格基準を満たさない場合、検査結果は原因出荷者に連絡し、直ちに再発防止と発生原因の改善指導を行うものとする。</p> <p>付 則 この規定の変更は、<u>令和元年10月1日</u>から適用する。</p>

(図1)氷点(FPD)の基準値



畜産支援牧場開設3年

生乳生産基盤維持強化のため、育成部門の外部化による労働力軽減と経産牛への飼養管理特化、育成施設への投資削減、初妊牛導入コストの低減など組合員の経営安定に資することを目的に平成二十九年十月に畜産支援牧場を開設し三年が経過しました。令和元年十月からは、肥育素牛の預託牛事業を中止し、搾乳素牛預託牛の受入を二五〇頭規模から二五〇頭規模へ増頭を図っております。今年度の預託状況は(表1)のとおりです。

また、次年度の暑熱対策に向けてドロマイト石灰の塗布作業を行いました(会報表紙)。引き続き飼養管理、衛生管理等に力を入れ、後継牛確保、生産基盤強化につながるよう努力していきますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



【表1】

畜産支援牧場搾乳素牛預託状況実績 (R2.4~R2.9)

支所名	預託戸数	入牧頭数 (累計)	退牧頭数 (累計)	廃用等頭数 (累計)	預託頭数 (R2.9月末)	延べ頭数 (累計)
福岡	11	24	18	0	79	14,388
久留米	15	44	22	2	124	21,052
飯塚	9	11	13	1	33	6,233
合計	35	79	53	3	236	41,673

※廃用牛等頭数は廃用牛及び長期不受胎退牧牛

「新型」コロナウイルス 感染予防対策「NG集」

まだまだ新型コロナウイルス終息の目途が立たず、当分の間私たちと共に生活をしなければならぬ状況にあります。

本組合でも事務所入り口に消毒液を常備、机と机の間には透明のパーテーションを作りマスクをし、飛沫感染防止に努めています。

組合員の皆様も既に新型コロナウ

イルスに対する対策は日々されていると思いますが、ここで改めて【マスクの使い方NG集】を紹介したいと思います。

今後引き続き、新型コロナウイルス感染防止策の徹底を宜しくお願いたします。

不潔な手でマスクを触る
手洗いや消毒をしてからマスクを触りましょう

表と裏が逆、顔との間に隙間がある
間違えるとマスクがフィットしません

鼻からあごの先までしっかりと覆っていない
鼻からも唾液が出る可能性があります

ノーズピースが鼻にフィットしていない
すきまからウイルスが入りやすくなります

こんな使い方していませんか?!

マスクのNG集

間違った使い方は、マスクの無駄遣い。感染も予防できません。

あごの下にマスクをかける
あごの下に付いたウイルスがマスクの内側に付きます

マスクの表面を触る
マスクについたウイルスが指を汚染します

外したマスクを直接、机などにおく
机などにいるウイルスがマスクに付着します

マスクをむき出しのままゴミ箱に捨てる
そのまま捨てると他の人の手に触れたり、マスクに付いたウイルスが飛散します

牛乳を使ったレシピ紹介 久留米支所女性部 柏原 智香



カスタードプリン

材料 (5号プリン型12個分)

《卵液》A

- ・牛乳 650cc
- ・砂糖 130g
- ・卵 大5個
- ・バニラエッセンス 少々

B

- ・バター 少々

～作り方～

※オーブンは140℃に予熱

- ① 鍋にカaramelソースAをいれて中火にかけ、焦げ色がつくまで煮詰めます。濃いあめ色になったら、火からおろし、カaramelソースBの水を加え、鍋をゆすりながらゆるめます。(水を入れたときはじくので、やけどに注意してください)
- ② プリン型に薄くバターを塗り、カaramelソースを小さじ1ずつ入れれます。
- ③ 鍋に卵液Aの牛乳と砂糖を入れ、砂糖を溶かします。
- ④ ボールに卵を入れて溶きほぐし、③を少しずつ入れながらよく混ぜ、こします。
- ⑤ ④にバニラエッセンスを加え、②の方に静かに流し入れてオープン皿に並べます。約50℃のぬるま湯をオープン皿に約1cmの高さまで注ぎます。140℃に予熱したオープンの下段で約40～50分蒸し焼きにします。
- ⑥ 竹ぐしを刺して生っぽいものがつかなければ完成です。あとは、冷蔵庫で冷やしてみんなで食べましょう(*^^*)

カaramelソース

材料

A

- ・砂糖 90g
- ・水 大さじ2

B

- ・水 大さじ2

コツ

焦がせすぎないように、慎重に!!



1才から食べられるかぼちゃプリン

材料

- ・かぼちゃ 100gくらい
- ・卵 1個
- ・砂糖 大さじ2
- ・牛乳 100cc

コツ

弱火でじっくりと蒸すこと

栄養

- ・タンパク質
- ・ビタミンミネラル

～作り方～

※オーブンは140℃に予熱

- ① かぼちゃは種とわたと皮を除いて、柔らかくゆでる。かぼちゃの水けをしっかりとおさえ、ポウルに入れて木べらなどでつぶします。
- ② ①に卵、砂糖、牛乳を混ぜ合わせて裏ごしします。
- ③ ②を耐熱容器に等分して流し入れ、アルミホイルでふたをします。
- ④ 鍋に耐熱容器の高さの半分くらいの湯を沸かし、③を並べて蓋をします。弱火で10～15分程蒸します。
- ⑤ 火を止め粗熱がとれたら、冷蔵庫で冷やして完成です(*^^*)



お家にいる時間が多くなった今、お子様や家族の皆さまで作ってみてください!



飯塚支所女性部

皆さんこんにちは。飯塚支所女性部です。

毎年三月に研修旅行に行っておりましたが、今年はコロナの影響により中止する事になりました。福岡県内でも毎日多くの感染が報告されており、一刻も早く終息し前のような生活に戻る事を願っております。

さて、今回は嘉麻市にあります吉村牧場をご紹介します。したいと思います。

経産牛八頭、哺育・育成八頭の他に犬・ヤギ・ポニーなどたくさん動物が暮らしています。

奥様の信子さんは牧場に隣接する『お山のソフトクリーム屋さん NON-NO(ノンノ)』を経営されており、特製のソフトクリームや手作りにこだわったワッフルパフェなどたくさんスイーツを提供されています。

嘉麻市に来られた際は、ぜひお立ち寄り下さい。



診療所日記

久留米地区乳牛診療人工授精所

鬼木 淳也

ゲノム検査の方法と活用について

ゲノミックヤングサイアの普及やSNP検査など、遺伝情報の活用が身近になった昨今、県単事業として「乳用牛遺伝的能力向上対策事業（県ゲノミック評価事業）」が実施されています。授精業務で牧場に訪れた際、ゲノム検査について尋ねられることがあり、講習会や関係者の皆様の普及活動により認知度は高くなっていると感じます。

今回は改めてゲノム検査の方法や活用について述べさせていただきます。

ゲノム検査の方法については、大まかに「毛根」「血液」「耳片」の三通りのサンプル採取方法があります。

中でも「耳片」は、耳標装着の手順と似た作業のため、酪農家の皆さんには馴染みやすい採取方法ではないでしょうか。



毛根サンプル



採血サンプル用 FTA カード



耳片採取用 TSU アプリケータ

検査料は一頭あたり二万円前後になり、サンプル送付後、約二か月で検査結果が出ます。検査結果は紙での送付と部ではネット上で確認できるサービスもありますので、始められる際は、支所・診療所にご相談の上、取り組んで頂き活用して頂ければと思います。

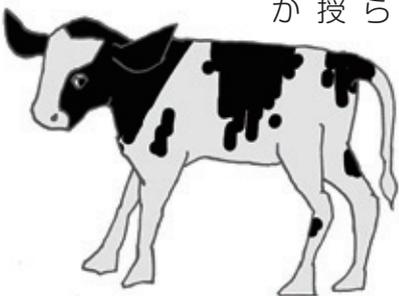
次にゲノム検査の活用について述べさせていただきます。

ゲノム検査は、生後間もなく検査できるため将来的な生産形質（乳量、泌乳持続性、乳脂肪、乳蛋白、飼料効率など）、健康形質（生産寿命、娘牛妊娠率、体細胞数、各種疾病リスクなど）、搾乳ロボットへの適合性（搾乳スピード、乳頭配置、気質など）が予測できます。通常未経産牛の段階では種雄牛の選抜のための材料として父牛と母牛の能力を用いていましたが、ゲノミック検査により能力予測が可能となり、効率的な後継牛確保や改良促進のための視覚化ができるようになります。検査結果の活用例として、生産性の低い個体には黒毛和種の種付けや受精卵の移植を行い、副産物による収入確保を行

うとともに、十分に後継牛確保できている場合は子牛の段階で個体販売の際の参考情報とすることができま

す。生産性の高い個体には雌判別精液を使用して後継牛の改良を進め、その中でも特に遺伝的能力が高い個体には採卵を行い、その受精卵を移植・生産させることで牛群改良を更に進めることが出来ます。以上の事を、毎回繰り返すことにより、斉一性のある能力が高い牛群となり、管理し易くなると思います。

最後になりますが、ゲノム検査に興味を持たれて始められたいという方がいらつしやいましたら専任指導員、授精師に声をおかけください。



生産性の低い個体
和牛種付け、受精卵移植、
個体販売等

生産性の高い個体
雌判別精液種付け、採卵等

専任指導員日記

「暑熱期の体温調整」

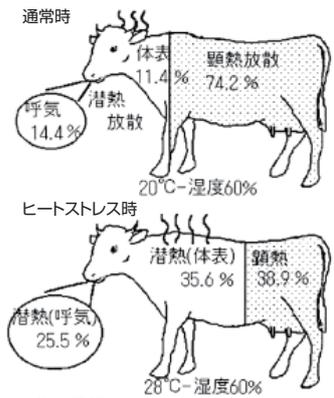
久留米地区乳牛診療人工授精所
貞刈 陽

夏場に体温を調べて授精した受胎状況の報告によると、三九.五℃以下では三九%前後に対し三九.五℃以上では七七%まで低下したとのことだ。

逆を言えば夏場でも授精後の七日間を三九.五℃以下に抑えられれば人工授精でも受胎を落とすという事になります。ただし、影響を受けるのは母体側も同様で、高温になると採食量の低下に伴って、エネルギー不足・不均衡によって生殖機能を変化させ卵巣・子宮に悪影響を与えます。そのため、授精移植と合わせていかに体温を上げすぎないコントロールは非常に重要となりますが、ではその体温のコントロールを乳牛は実際のどのような仕組みでしているのでしょうか？

② 体熱放散の仕組み

乳牛の体熱放散は、潜熱放散と顕熱放散の二種類が知られています。



※農研機構「気温及び湿度の変化と乳牛の潜熱放散」参照

になります。

では潜熱放散を促す要因は何かということ①呼吸による放散、②皮膚表面の水分蒸散、が挙げられ、この二点をなるべく妨げないことがポイントとなります。

①の呼吸による放散では空気中の水分量によって左右されるため、水分量が多い(湿度が高い)と呼吸による熱放散が困難になることから(この気温と水分量を加味した指標が湿熱指標H-HIがあります)、空気中の水分量と湿度を下げることが重要となります。

②の皮膚表面の水分蒸散は、牛体に風が当たることにより効果が高まります(推奨風速2m/秒以上)。湿度が高いと熱が逃げにくくなる為、外気の導入や細霧などの調節も重要です。

以上ことから、高温下(三十五度以上)では潜熱放散が主体となるため、いかに湿度を下げる事ができるかが重要になります。しかし暑熱対策のなかで換気扇の風量のみでは牛舎内温度のコントロールが難しく、屋根の遮熱塗料や細霧等も使用して牛舎内を熱くしないことも重要です。

そこで気温と湿度の両方を変動させる細霧に着目し、体温との関係について調査したので報告します。

③ 細霧と体温の関係について

八月二十日、外気温三十七.五度、湿度五〇%の日中に管内の繋ぎ牛舎A牧場・細霧あり(九〇秒噴霧、十五秒停止)、B牧場・細霧無しで入口側・中央・奥側の計三頭ずつ直腸温度を

8月20日 14:00 気温37.5℃ 湿度50%			
A牧場		B牧場	
1 舎内温度	34.8℃	1 舎内温度	38.0℃
体温	風速	体温	風速
入口側 39.4℃	3.2m/秒	39.5℃	5.0m/秒
中央 39.9℃	4.0m/秒	39.3℃	5.9m/秒
奥側 40.3℃	4.0m/秒	39.4℃	5.0m/秒
平均 39.9℃		39.4℃	
噴霧あり (90秒噴霧、15秒停止)		細霧なし	

測りました。結果は表のようになり、牛舎内温度は細霧を使用したA牧場が三℃以上低く、対しては直腸温度がそれほど変化はなくB牧場の方が少し低い結果となりました。全体的な風量はB牧場の方が高いこともあるかもしれませんが、大きな要因として湿度の上昇から、呼吸による放散、皮膚表面の水分蒸散が妨げられたと考えられます。

また、湿度上昇の原因は噴霧時間に対して休止時間が短いことが挙げられます。細霧を有効に機能させるためには、噴霧時間を短くし、休止の時間を十分に空けることが必要です。この事で、湿度の上昇を緩やかにした上で、牛舎内温度、牛体温を下げる事が可能になると考えます。

なお、細霧は、農場によって換気や送風の形態なども異なるため、適切な噴霧時間、休止時間も農場によって異なります。H-HIメーター、直腸温度を観測し、それを判断材料にしながらい微調整を行うことがよいでしょう。

最後に、ヒートストレスを受け始める気温に関してですが、十九度から二十度と諸説ありますが、福岡県の気温を考えると、四月からヒートストレスを受け始めているのかもしれない。遅くとも五月にはヒートストレスを受け始めると思われることから、早い時期から細霧や送風機の活用をしてはいかかがでしょうか。これらにより、牛舎内の気温を下げ、ヒートストレスを受ける期間を短縮できる可能性はあります。

近年の温暖化により毎年夏場のヒートストレスは上昇傾向にあります。これからは、四月、五月から暑熱対策を意識し、ヒートストレスの軽減をおこない、年間の生産性・繁殖性を向上させることが必要であると感じます。

今年も七月から暑々と湿気が、お盆の辺りから猛暑が続き、乳牛にとって厳しい暑さとなりました。昨年と比べると直腸検査時に体内が高温であることが多かったように感じます。乳牛の体温上昇は、乾物摂取量の低下、乳量の減少、繁殖性の低下を引き起す為、その落差を縮める対策が重要となります。

① 受精卵移植を提案する理由

夏場の受精卵移植については、管内でも広まっておりますが、管内でも

受精卵移植は耐暑性が高いため体温が上昇する夏場にも適している方、人工授精では授精後七日間の体温が三九.五℃以上となると受胎率が大きく低下します。

後継者問題を考える

新型コロナウイルス感染の拡大と猛暑の影響で畜産業にも大きな影響が心配されますが、酪農家の皆さんお元気ですか。未曾有の経済環境の中でもしつかりと牛乳生産に頑張っている事と思います。

はつめい

先日、福岡県酪農ビジョン・中間検証報告書が送られてきました。コロナ禍のため策定委員会は開催されませんでした。福田先生を始め取りまための労を取られた関係者の皆さんご苦労様でした。私が報告書の中で特に関心を持ったのは後継者問題でした。飼養戸数十二年間で三九〇戸から二〇五戸と五二%も減少しており、後継者が不在の農家が四五五%もあります。経営者の年齢構成をみると六〇歳以上が約四八%もあり、年々減少していくことは誰が見ても明らかで、本県の酪農業の将来が心配されるからです。

現状と問題点

五月二十日の全酪新報に中央畜産会の全国農業高校実態調査（十八年度）の結果が掲載されていました。それによりますと生徒総数は約四万九千

人で、約半分の五〇%が女子、非農家出身の生徒の割合が七〇%以上という高校が約七割もあるということでした。また、畜産専攻の生徒は約九千人で全体の一八%、十八年度の卒業生二、六九人中自営就農する者は二六人で四%にすぎないという結果でした。将来の農業後継者育成を目的とする農業高校でも残念ながら畜産の後継者が少ないという現状にあります。就農意欲を高める対策として、関連産業関係者との交流、実習・体験学習の充実、経営学習・海外研修・先進地視察等が挙げられていました。

ちなみに、私が勤務をしていた福岡県農業大学校について、直近の二〇二一年入学から二〇年間の学生の状況を紹介しますと、畜産専攻の学生数は三四名、内非農家出身は八二%の二八名、農家出身で就農予定者は一八%の六名でした。また、男子は六二%の二名、女子は三八%の三名であり、農業大学校と農業高校の違いはありますが、非農家率が高く、女子学生が多いという同様な傾向にありました。女子学生のほとんどが動物が好きということが入学の

動機となつていますが、畜産農家に嫁ぎたい女子学生は皆無でした。また、非農家出身の男子学生も皆就職希望でした。本校の設置目的は農業技術者及び農業後継者の育成ですが、農家や試験場での実習・研修を主体としたカリキュラムで、即現場で役立つ技術の習得、人材育成を目標としています。最近の畜産専攻学生の主な就職先は、県酪農協、養鶏・養豚農家（企業）、家畜改良センター、J R九州などです。

まとめ

経営者に子息がおり、後継してくれることがベストですが、なかなかそのようにはいきません。今後は家族以外者への経営移譲も考える必要があるのではないのでしょうか。本校の新規就農希望者のみを対象とした研修科では地域の農林・普及センター等の行政機関と一体となつて土地、施設、資金等の就農支援を行っています。畜産サイドにおいても農業高校や大学校において後継者不在の畜産農家への就農斡旋活動を行うのも後継者確保の二つの対応策ではないのでしょうか。畜産業は大きな資本投資が必要な業種で、他人への経営移譲は大変難しい問題ですが、経営継続のため大きな検討課題と思われれます。

「2020夏ギフト」ご協力 ありがとうございました!

牛乳・乳製品の消費拡大運動の一環として行いました7、8月の「2020夏ギフト」では多くのご利用を頂きました。関係期間、組合員の皆様、ご協力ありがとうございました。11月から冬ギフトが始まりますので、引き続きご協力の程、よろしくお願い致します。



俳句・川柳コーナー

イノシシと
障地のとりあい

ごぶごぶと

P. N. 甦る獅子



人事異動

I. 退職 (9月30日付)

氏名	役職	備考
池松 善幸	本所 酪農部次長	定年退職
大神 與市	統括主管	嘱託契約満了

II. 昇進 (10月1日付)

氏名	新役職	旧役職
藤倉 篤史	福岡乳牛診療人工授精所 所長	福岡乳牛診療人工授精所 所長代理

III. 異動等 (10月1日付)

氏名	新所属	旧所属
清水 博之	飯塚支所	本所 管理部
井上 高明	本所 管理部	本所 酪農部
椀田 和弘	本所 酪農部	飯塚支所
遠藤 直美	本所 管理部	久留米支所
折田 沙矢香	久留米支所	本所 管理部
有満 栄一	E Tセンター (本所酪農部)	久留米地区乳牛診療人工授精所

売ります! For sale

- 久留米支所
- 2tダンプ用堆肥運搬 (箱) ステンレス
- 年式/ 不明
- サイズ:
350cm×90cm×163cm
- 応相談



- 飯塚支所
- SL55Limited / トラクタ <SL55LH (ホイール仕様)>
- クボタ
- SL55LHQAEP
- 令和元年式
- サイズ:
全高2,330mm×
全長3,440mm全幅×1,545mm
- 3,000,000円



本件に関するお問合せは各支所まで ※掲載3か月後に削除いたします。掲載ご希望の方はご連絡ください。